



2026 年 6 月 10 日

各位

会 社 名 ZETA 株式会社
代表者名 代表取締役社長 山崎 徳之
(コード番号：6031 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 森川 和之
(TEL.03-5779-6250)

**ZETA、グローバル決済大手の Checkout.com と戦略的パートナーシップ契約を締結
～エージェンティックコマース時代に向け、AI を活用した購買体験の取り組みを加速～**

CX 向上生成 AI ソリューション「ZETA CX シリーズ」を提供し、顧客体験価値の向上を支援する ZETA 株式会社(本社：東京都世田谷区、以下 ZETA)は、グローバルにおけるデジタル決済プラットフォームの提供において豊富な実績を持つ Checkout.com(チェックアウト・ドットコム)(本社：英国ロンドン、創業者兼 CEO：ギヨーム・プセ)と、エージェンティックコマース領域の事業展開を視野に入れた戦略的パートナーシップ契約を締結したことをお知らせいたします。

当社は本提携を通じて、来たるエージェンティックコマース時代に向け、AI を活用した新たな購買導線の創出と、EC サイトにおける CX 向上をトータルで支援してまいります。



■背景：グローバルで加速する「エージェンティックサーチ」による横断検索と新たな EC 体験
近年、ChatGPT や Gemini をはじめとする生成 AI サービスの普及により、ユーザーの購買行動は大きな変革期を迎えています。AI エージェントがユーザーの意図を理解し、商品提案や比

較、購入導線への接続までを支援する「エージェンティックコマース」への注目が世界的に高まっています。

海外では Shopify をはじめとする主要 EC プラットフォームやアグリゲーター各社がこの動きを急速に強化しており、サービス導入企業の各 EC サイトの情報を生成 AI アプリ側から直接呼び出し、複数の店舗を横断して横串で情報を表示・比較できる環境の整備が進んでいます。その事例として、スウェーデン発のユニコーン企業である Klarna(クラーナ)が5月20日に公開した、ChatGPT 内で複数の加盟店の商品データを横断提示する商品検索アプリ「Klarna Shopping Search」などが挙げられます。(※1)

このように、ユーザーが AI エージェントとの会話で探している商品について説明をすることで、複数のショップが扱う商品の価格・在庫状況等が横断的に検索・表示されるといった仕組みは、今後のエージェンティックコマースの活用用途の本命であり、すでに欧米では AI が商品検索やショップへの送客において実用化されているといえます。

こうした新たなトレンドにおいて、AI エージェントに各ショップの最新かつ正確な商品情報を検索・取得してもらうためには、当社の提供するハイエンドかつ AI 対応の検索エンジンが、EC 事業者にとってエージェンティックコマース時代での競争力を高めるための重要なインフラとなります。

■本提携の狙い：「エージェンティックコマース」への取り組みをさらに強化

ZETA ではこれまでも、生成 AI 連携基盤「ZETA LINK for AI」、生成 AI 検索最適化サービス「ZETA GEO」や検索連動型 AI チャット「ZETA TALK」などの AI 対応ソリューションの提供、レビュー・口コミ・Q&A エンジン「ZETA VOICE」を通じた UGC 活用を推進してまいりました。これらに加え、株式会社ネオジャパンおよび LIVEX AI Inc.との業務提携(※2)や株式会社 Channel Corporation との業務提携(※3)を通じて、エージェンティックコマース時代を見据えた CX 向上とデータ活用を展開しています。今後も、当社の検索クエリやクチコミ・Q&A データを活用し、上述の Klarna(クラーナ)が開始したような、生成 AI における横断検索サービスも展開する予定です。

今回の Checkout.com との提携は、こうした一連のエージェンティックコマース領域における取り組みにおいて、ユーザーがより安心して快適にショッピングを楽しむためには決済サービスとの連携が不可欠であると考えているためです。グローバルにおいて豊富な実績を持つ Checkout.com との連携を通じ、今後拡大が見込まれる AI 起点の商品発見から購入までの流れを捉え、データを活用した顧客体験の高度化に向けた取り組みを推進してまいります。

【Checkout.com について】

Checkout.com は、デジタル経済を支える数千の企業に決済サービスを提供しています。同社のデジタル決済ネットワークは 145 以上の通貨に対応し、世界中で年間数十億件の取引を処理しています。

柔軟性と拡張性のあるテクノロジーにより、決済成功率の向上、処理コスト削減、不正対策を支援し、決済を企業の収益性の向上につなげます。ロンドンに本社を置き、世界 19 拠点にオフィスを構えるチェックアウト・ドットコムは、Sony、Netflix、Uber、Spotify、Alibaba、Docusign、Wise、Sainsbury's、Financial Times、といった世界のトップ企業と取引を行っています。

詳細は www.checkout.com/ja-jp/ (日本語サイト)をご参照ください。

■今後の展望

今後は、生成 AI や AI エージェントを起点とした商品発見、EC サイトへの流入、検索・レビュー・Q&A・ハッシュタグなどの UGC 活用、リテールメディア広告、購買導線の最適化などを横断的に捉え、EC 事業者の CX 向上と事業収益の最大化を支援してまいります。

また、Checkout.com との提携を発展させながら、将来的にはより深いサービス連携や共同での取り組みも視野に入れ、国内外の先進事例を踏まえたエージェンティックコマース領域の取り組みを推進してまいります。

なお、本提携によって実現する具体的なサービス内容や導入事例については、都度プレスリリース形式にてご案内いたします。

ZETA は AI を活用したデータ解析の強みを活かし、今後もユーザーおよび EC サイト運営企業に有益なサービスを提供してまいります。

(※1) AI 時代の新たな送客の仕組み。決済プロバイダーKlarna が「ChatGPT」で加盟店の商品を提案→EC サイトに誘導する検索アプリ

<https://netshop.impress.co.jp/n/2026/05/26/16120>

(引用元：ネットショップ担当者フォーラム | 2026 年 5 月 26 日配信)

(※2) ZETA とネオジャパン、LIVEX AI の 3 社において業務提携契約を締結

～エージェンティック AI を活用した実店舗における CX(顧客体験)向上とリテールメディア市場を創出～

<https://zeta.inc/press-release/topics/zeta-neo-japan-livex-ai-inc-business-development-alliance/2026/0324>

(※3) ZETA と Channel Corporation、生成 AI 領域における業務提携および「ZETA CX シリーズ」と「チャネルトーク」のサービス連携を開始

～検索・レビューデータと AI チャットの RAG・API 連携により、コンバージョン改善と CS 業務効率化を両立～

<https://zeta.inc/press-release/topics/channel-corporation-zeta-business-development-alliance/2026/0210>

なお、本件の業績に与える影響は軽微です。

■ Checkout.com について www.checkout.com/ja-jp/

所 在 地	英国ロンドン
代 表 者	ギヨーム・プセ

■ ZETA 株式会社について <https://zeta.inc>

所 在 地	154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 17F
設 立	2005 年 8 月
資 本 金	96 百万円(2024 年 10 月 1 日時点)
代 表 者	山崎 徳之
事 業 内 容	CX 向上生成 AI ソリューションの開発・販売

【問合せ先】

製品に関するお問合せ : info@zeta.inc

IR に関するお問合せ : ir@zeta.inc

以上